



出井 伸之

クオンタムリープ株式会社 代表取締役 ファウンダー&CEO

2005年6月にソニー会長兼グループ CEO を退任後、2006年9月にクオンタムリープ株式会社を設立。同社のファウンダー&CEO として、大企業変革支援やベンチャー企業の育成支援活動を行っている。

また、アジア発のイノベーション創出オープンプラットフォームとして、2012年6月にNPO 法人アジア・イノベーターズ・イニシアティブを設立、理事長に就任。ソーシャル・イノベーションのためのナレッジの集積・発信を行っている。

1960年早稲田大学政治経済学部卒業後、ソニー入社。入社後はスイス駐在、ソニーフランスの設立など主に海外事業に従事。帰国後オーディオ事業部長、ホームビデオ事業本部長などを歴任したのち、1989年取締役就任。1995年から2000年まで社長兼 COO として、2000年から2005年までは会長兼グループ CEO として、約10年にわたりソニー経営のトップを担った。

在任期間中、VAIO PC、エリクソン社合弁でのモバイル事業、ソニーのエンターテインメントコンテンツを利用したオンライン配信サービスなどといった、新しい IT・ネットワーク事業立ち上げを次々に実施。「デジタル・ドリーム・キッズ」のビジョンを掲げて独自の“AV/IT”路線を展開、ソニー変革を主導した。

他に、フリービット (2007年6月より)、レノボ・グループ (2011年9月より)、マネックス・グループ (2013年6月より)、ストライプ・インターナショナル (2016年4月より) の社外取締役のほか、清華大学 (中国) アドバイザリーボード(2012年より)。

過去には、日本銀行参与 (1999年-2007年)、IT戦略会議議長、日本経団連副会長、ハーバードビジネススクールアドバイザリーボード、ドイツ銀行グループアドバイザリーボード、早稲田大学評議員議長、上海交通大学海外教育学院教授の他、アクセンチュア、百度公司、ネスレ、GM、吉本興業、ユー・エス・ジェイなどでも取締役を務めた。